



株主通信

第39期 中間 2016年4月1日～2016年9月30日

株主・投資家の皆様へ

情報を未来の知恵に

株式会社 プロトコーポレーション

証券コード:4298

》株主・投資家の皆様へ



挑戦

》経営理念

物を売る事より 知恵、情報を通じて
人・企業と効果的な結び付きをし
社会に貢献することを事業の基本理念とする

》ご挨拶

株主の皆様におかれましては平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。「株主通信(第39期中間)」をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当社は前期(2016年3月期)、事業成長の基盤となる取引社数の最大化を目指し取り組んでまいりました。今期はその積み上げた事業基盤を武器に、主力事業である自動車関連情報分野において絶対的ポジションを確立するというビジョンを掲げ、様々な挑戦を続けています。

プロの鑑定士がチェックした車両状態評価書が付与されている中古車を集約した「ID車両」は、中古車を購入するユーザーに安心を提供し、業界の健全な発展に寄与するサービスとして大変高い評価をいただいています。さらに2015年10月にリリースした新車ディーラー向け営業支援ツール「DataLine SalesGuide」は現在、約3,300拠点に導入され、25%のシェアを保有しています。また、整備業界においても車検取次ぎサービス「Goo車検」をリリースするなど、積極的に新サービスを展開し、より円滑なカーライフサイクルの実現に寄与してきたと自負しています。

来期当社は、創業40周年という節目を迎えます。プロトグループは現状に満足することなく常に挑戦し続けます。収益力、企業価値の向上を実現し、株主の皆様をはじめ、すべてのステークホルダーの皆様に一層のご期待をいただけるよう、下半期も全力で「絶対的ポジション」の確立に挑戦していく所存ですので、引き続きご理解とご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長

神谷健司

連結業績ハイライト

連結業績

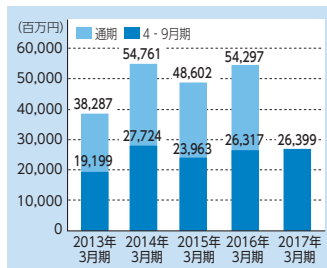
連結損益計算書

(単位:百万円)

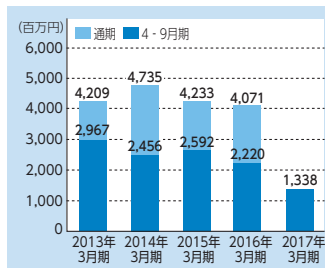
| | 2016年3月期 第2四半期累計期間 2015年4月1日から 2015年9月30日まで | 2017年3月期 第2四半期累計期間 2016年4月1日から 2016年9月30日まで |
|----------------|--|--|
| 売上高 | 26,317 | 26,399 |
| 売上原価(※) | 15,764 | 15,897 |
| 売上総利益 | 10,553 | 10,501 |
| 販売費及び一般管理費 | 8,332 | 9,162 |
| 営業利益 | 2,220 | 1,338 |
| 経常利益 | 2,301 | 1,306 |
| 四半期純利益 | 1,244 | 702 |
| 1株当たり四半期純利益(円) | 61.36 | 34.93 |

※返品調整引当金戻入・繰入額を加味した数値です。

売上高



営業利益



連結貸借対照表

(単位:百万円)

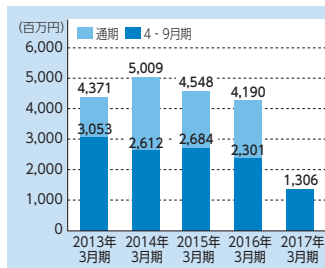
| | 2016年3月期末 2016年3月31日現在 | 2017年3月期末 第2四半期末 2016年9月30日現在 |
|------|---------------------------|-------------------------------------|
| 流動資産 | 22,073 | 24,552 |
| 固定資産 | 18,812 | 18,748 |
| 流動負債 | 11,805 | 14,093 |
| 固定負債 | 3,079 | 3,174 |
| 純資産 | 26,001 | 26,032 |
| 総資産 | 40,885 | 43,300 |

連結キャッシュ・フロー計算書

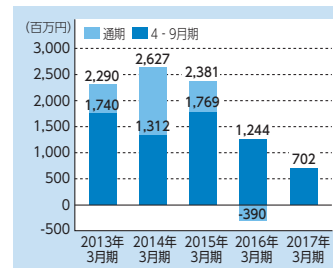
(単位:百万円)

| | 2016年3月期 第2四半期累計期間 2016年4月1日から 2015年9月30日まで | 2017年3月期 第2四半期累計期間 2016年4月1日から 2016年9月30日まで |
|------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,629 | 1,676 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 1,880 | △ 798 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 681 | 408 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 11,091 | 12,468 |

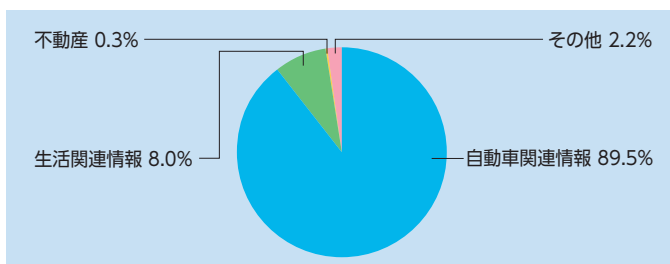
経常利益



四半期(当期)純利益



セグメント別売上構成比



自動車関連情報：売上高は23,614百万円(対前年同期比1.6%減)、営業利益は1,880百万円(対前年同期比33.0%減)となりました。

生活関連情報：売上高は2,107百万円(対前年同期比27.9%増)、営業利益は295百万円(対前年同期比62.1%増)となりました。

不動産：売上高は89百万円(対前年同期比10.5%増)、営業利益は68百万円(対前年同期比24.6%増)となりました。

その他：売上高は587百万円(対前年同期比1.1%増)、営業利益は57百万円の損失(前年同期実績は23百万円の損失)となりました。

1 車両状態評価書が付与された中古車を集約した新サービス「ID車両」を開始

プロの鑑定士がチェックした車両状態情報が開示されている車両状態評価書が付与されている中古車を集約し、中古車の購入を検討するユーザーが車両の情報を多面的に把握することができる新サービス「ID車両(アイディーシャリョウ)」の提供を開始いたしました。ユーザーが中古車を購入する際により安心できる車両の状態情報を提供し、中古車選びの新しい基準を提案いたします。当社は、「ID車両」をはじめとする車両情報の開示に積極的に取り組むことで、中古車業界の健全な発展に貢献してまいります。



2 「DataLineロボ査定」アプリの提供を開始

「DataLineロボ査定」アプリは当社がクルマ・ポータルサイト「グーネット」の運営等を通じて構築してきた膨大なデータベースをソフトバンクロボティクス社の人型ロボット「Pepper」と連携させることで実現したロボット査定アプリです。ユーザーが「Pepper」のディスプレイを使用し愛車の情報を入力すると、愛車の下取り参考価格が「Pepper」の音声や動作、ディスプレイを通じて提供されます。これにより新車ディーラー及び中古車販売店は店頭で「Pepper」を通じたユーザーとの新しいコミュニケーションの創出が可能となり、店舗集客と自動車の買替促進の新たな提案が可能となります。今後も「Pepper」をはじめとする最先端のロボット技術、AI技術への研究を強化し自動車の商談等で利用できるサービスを提供することで、自動車業界の発展に貢献してまいります。



3 医療・介護・福祉分野でのサービスを拡大

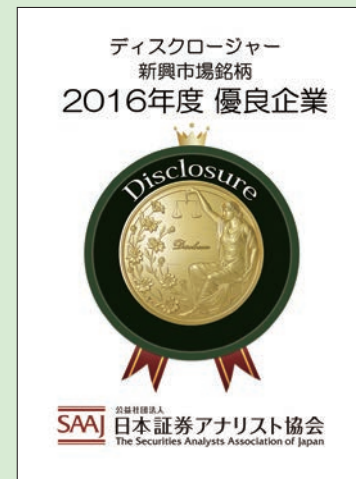


当社のグループ会社である株式会社プロトメディカルケアでは、医療・介護・福祉分野においてメディアサービスを展開するとともに、福祉用具レンタル、看護師の人材派遣、訪問歯科サービスを展開しています。特に2016年1月には、介護・福祉用品のレンタル、販売事業等を運営する株式会社丸富士、株式会社シルバーはあとを買収するなど、積極的に事業拡大を図っています。今後も介護が必要な方及びそのご家族、ならびに医療・介護・福祉事業者のニーズをカバーすることで、医療・介護・福祉業界の発展に寄与してまいります。

4 第22回ディスクロージャー優良企業に選定

当社は、公益社団法人日本証券アナリスト協会ディスクロージャー研究会による第22回(2016年度)「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定」において新興市場銘柄部門の優良企業第1位に選定されました。

今回の選定においては、当社のIR姿勢、説明会における開示等、フェア・ディスクロージャー、コーポレートガバナンスに関連する情報開示の各項目で高い評価を頂きました。



株主還元

1株当たり配当金

| | 中間配当 | 期末配当 | 年間配当 |
|------------|--------|----------|----------|
| 2013年3月期※1 | 37.50円 | 18.75円 | 56.25円 |
| 2014年3月期 | 18.75円 | 18.75円 | 37.50円 |
| 2015年3月期 | 19.00円 | 19.00円 | 38.00円 |
| 2016年3月期 | 19.00円 | 19.00円 | 38.00円 |
| 2017年3月期 | 25.00円 | 25.00円※2 | 50.00円※2 |

※1 2012年10月1日付で普通株式1株につき、2株の割合をもって株式分割しています。

※2 予想値となります。

株主優待

所有株式数に応じてカタログギフトを年1回(基準日3月末)進呈しています。

(1) 3年未満保有の株主様には、以下のカタログギフトを進呈いたします。

| 所有株式数 | 優待内容 |
|--------------------|-----------|
| 100株以上 1,000株未満 | 2,000円相当 |
| 1,000株以上 6,000株未満 | 3,000円相当 |
| 6,000株以上 20,000株未満 | 5,000円相当 |
| 20,000株以上 | 10,000円相当 |

(2) 3年以上継続して保有の株主様には、以下のカタログギフトを進呈いたします。

| 所有株式数 | 優待内容 |
|--------------------|-----------|
| 100株以上 1,000株未満 | 3,000円相当 |
| 1,000株以上 6,000株未満 | 5,000円相当 |
| 6,000株以上 20,000株未満 | 10,000円相当 |
| 20,000株以上 | 15,000円相当 |

株式情報

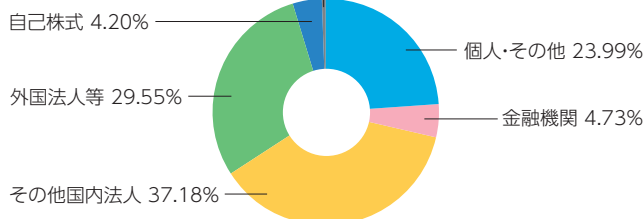
(2016年9月30日現在)

発行済株式総数 20,940,000株(自己株式881,430株を含む)
株主数 13,565名
大株主(上位10名)

| | 株主名 | 持株数(万株) | 持株比率(%) |
|----|--|---------|---------|
| 1 | 株式会社夢現 | 680 | 32.50% |
| 2 | JPMCC CLIENT SAFEKEEPING ACCOUNT | 132 | 6.31% |
| 3 | 株式会社プロトコーポレーション | 88 | 4.20% |
| 4 | BNYM TREATY DTT 10 | 58 | 2.80% |
| 5 | JP MORGAN CHASE BANK 385632 | 56 | 2.69% |
| 6 | CLEARSTREAM BANKING S.A | 49 | 2.36% |
| 7 | 横山 博一 | 44 | 2.10% |
| 8 | 横山 順弘 | 39 | 1.88% |
| 9 | BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO) | 38 | 1.85% |
| 10 | 益田 武美 | 31 | 1.49% |

(注) 上記持株比率は、自己株式(881,430株)を含めて計算しています。

株式分布状況



会社概要

(2016年10月1日現在)

社名 株式会社プロトコーポレーション
資本金 18億2,462万円
本社 〒460-0006 名古屋市中区葵一丁目23番14号
設立 1979年6月
従業員数 連結：1,598名 単体：654名(2016年9月30日現在)
連結子会社 株式会社オートウェイ
株式会社タイヤワールド館ベスト
株式会社キングスオート
株式会社バイクプロス
株式会社プロトリオス
株式会社カークレド
株式会社プロトメディカルケア
株式会社丸富士
株式会社シルバーはあと
株式会社プロトソリューション※
PROTO MALAYSIA Sdn. Bhd.
CAR CREDO MALAYSIA SDN. BHD
台湾寶路多股份有限公司
PT. PROTO INDONESIA (精算手続き中)

※2016年10月1日付にて、(株)プロトデータセンター(存続会社)と(株)アイソリューションズ(消滅会社)が合併し、(株)プロトソリューションに商号変更しております。

株式会社 プロト コーポレーション
<http://www.proto-g.co.jp/>

UD
FONT

見やすいユニバーサル
デザインフォントを採用
しています。